

## 取扱説明書

### 住宅用照明器具（ダウンライト）

保管用

施工説明付き

品番 LGB71630LE1

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。  
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。  
この取扱説明書は大切に保管してください。  
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店・工事店に依頼してください。

## 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。



**警告**

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



**注意**

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



**警告**

- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る  
異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。



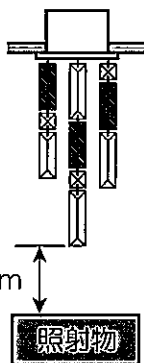
分解禁止

- 器具を改造したり、部品交換をしない  
火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。



必ず守る

- 照射物近接限度内にドア開閉範囲や家具などが近づかないように注意する  
破損・落下のおそれがあります。



照射物近接限度10cm

(ドア・家具・布等)



**注意**

- 照明器具には寿命があります。  
設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。  
点検・交換してください。



禁止

- 温度の高くなるものを器具の真下に置かない  
火災の原因となることがあります。  
◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。



必ず守る

- 点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。  
◎1年に1回は「安全チェックシート」に基づき、自主点検してください。

- LEDを直視しない  
目の痛みの原因となることがあります。

- お手入れの際は電源を切る  
通電状態で行うと、感電の原因となることがあります。

- 器具の取り外しは販売店、工事店に依頼する  
器具の取り外しには資格が必要です。

## 施工説明

### 安全上のご注意

必ずお守りください

#### 警告

##### ■ 取付面

- 次のような場所には取り付けない  
火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

・ 床面  
・ 壁面  
・ 強度のない薄い天井面  
・ 傾斜した天井面



禁止

◎ この器具は水平天井面埋め込み専用です。

- ブローイング工法、特殊な断熱・遮音・防音施工された天井には取り付けない  
過熱して火災のおそれがあります。

日本照明器具工業会SG1・SG形適合品  
マット敷工法 ブローイング工法

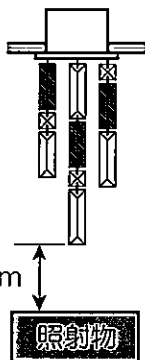


- 照射物近接限度内にドア開閉範囲や家具などが近づかないように考慮して取り付ける

破損・落下のおそれがあります。



必ず守る



照射物近接限度10cm

(ドア・家具・布等)



##### ■ その他

- 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う  
取り付けに不備があると、火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。
- 交流100ボルトで使用する  
過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。
- 電源線は端子台の差し込み穴の奥まで確実に差し込む  
差し込みが不完全な場合、火災・感電のおそれがあります。
- 電源線は付属のチューブで保護する  
守らないと、火災のおそれがあります。
- 屋内配線の電源、ケーブルなどは器具に接触させない  
火災のおそれがあります。
- 付属のチューブを切断して使用しない  
火災・感電のおそれがあります。
- アルカリ系洗剤は使用しない  
強度低下により破損し、落下するおそれがあります。



必ず守る



禁止

#### 注意

- 温度の高くなるものの上に取り付けない  
火災の原因となることがあります。  
◎ レンジなど温度の高くなるものの上に取り付けしないでください。



禁止

- 調光器と組み合わせて使用しない  
調光機能が付いた壁スイッチなどと組み合わせて使用すると火災の原因となることがあります。  
● 調光器の取り外しが必要です。



禁止

### 施工前のご注意

安全のため、電源を切ってから行ってください

- ほたるスイッチと接続する場合は器具1台につき3個まででご使用ください。  
(4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。)

## 付属部品

施工する前にまず付属部品をご確認ください

### □チューブ (2本)



電源線用 (1本)

送り配線用 (1本)

□飾り1 (1本)



□飾り2 (1本)



□飾り3 (1本)



□飾り4 (1本)



□飾り5 (1本)



□飾り6 (1本)



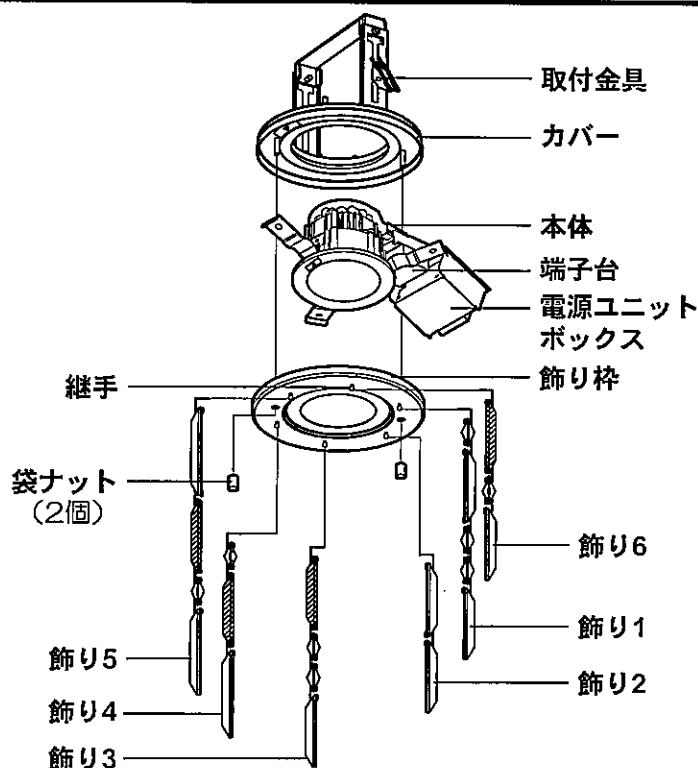
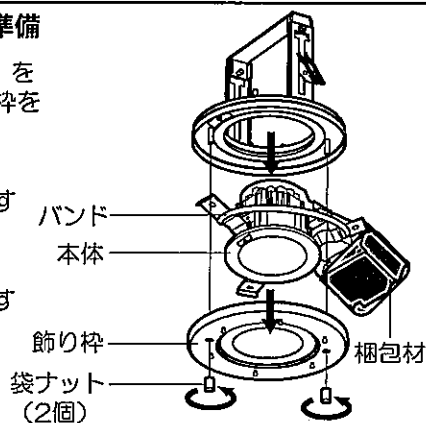
## 各部のなまえ

### 施工前のご確認事項

- ・壁スイッチを設けることをおすすめします。
- ・壁スイッチを設けないと消灯させたり、お手入れの際に電源をOFFにできません。
- ・表面に1mm以上の凹凸のある天井の場合は、気密性が損なわれるおそれがありますので、平面に仕上げてください。

### 取り付け前のご準備

- ①袋ナット (2個) をゆるめて、飾り枠を取り外す
- ②本体を取り外す
- ③梱包材を取り外す
- ④本体を袋から取り出す
- ④バンドを取り外す

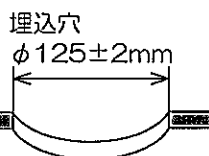


## 照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

### 1 天井面に埋込穴をあける

- ・厚さ5~25mmの天井面に取り付ける。
  - ・ $\phi 125 \pm 2$ の埋込穴をあける。
- ※指定寸法でない場合、すき間がきます。精度よく穴をあけるために、ダウンライトカッターの使用をおすすめします。



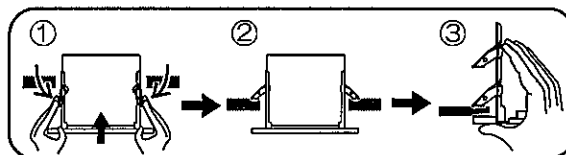
**警告**



ロックウールなどのやわらかい天井、珪酸カルシウム板の天井には取り付けない  
落下によるけがのおそれがあります。

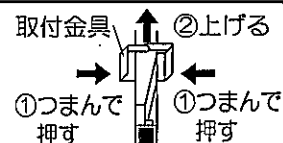
### 2 カバーを取り付ける

- ①取付金具を内側に押えながら天井に挿入する
- ②仮止め状態とする
- ③取付金具を引き下げて本体を天井面に確実に押し当てる



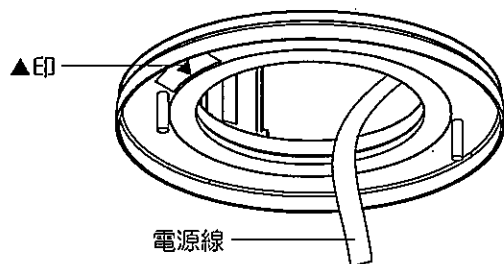
### 取り外し方

ラジオペンチなどの先端の細い工具で、取付金具をつまみ、取り外してください。



## 3 電源線をカバーから引き出す

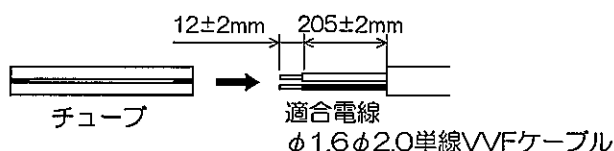
- ・▲印の対面側より電源線を引き出す。



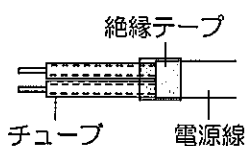
## 4 電源線に付属の保護チューブを通す

- ・送り容量は4A以下です。

- ①電源線はチューブが通るように加工する。



- ②チューブを通し、絶縁テープを巻きつける。



### 警告

#### 火災のおそれあり

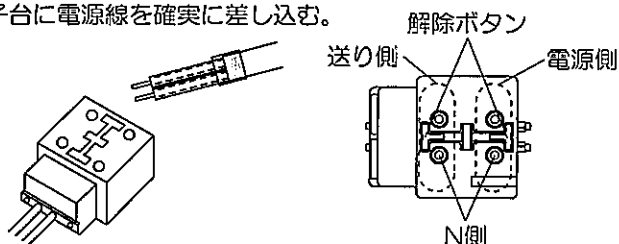
- ・送り総容量4A以下  
照明器具専用
- ・電源線は付属の  
チューブで保護  
すること



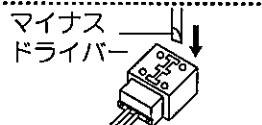
必ず守る

## 5 端子台に電源線を接続する

- ・端子台に電源線を確実に差し込む。

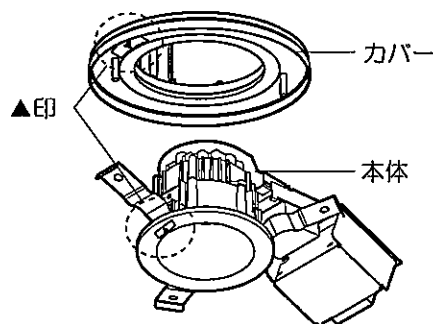


器具の取り替えなどで電源線を外す場合、マイナスドライバーなどで解除ボタンを押しながら電源線を引き抜く。

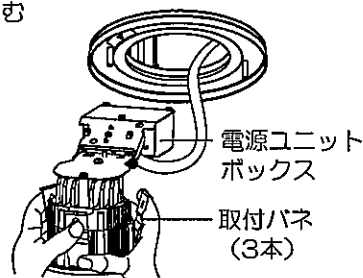


## 6 本体をカバーに取り付ける

- ①カバーの▲印と、本体の▲印の位置を合わせる。



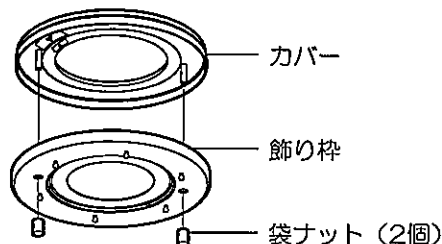
- ②取付パネ（3本）を押えながら、電源ユニットボックス側から、カバーに押し込む



- ・本体に接続する電源線をカバー部の構造部材に挟み込まないように取り付けてください。
- ・本体が傾いて取り付けたり、ガタツク場合は、施工に不備があります。再度、本体を取り付け直してください。

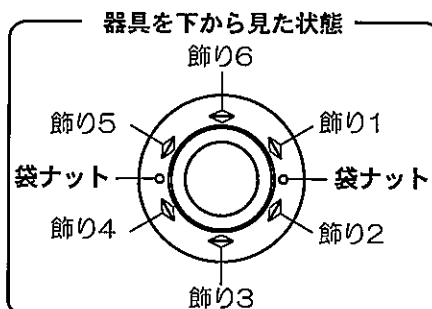
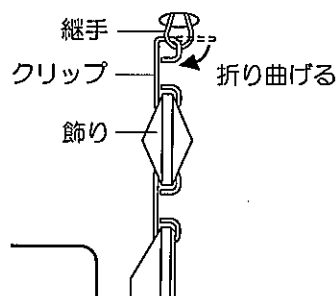
## 7 飾り枠をカバーに取り付ける

- ・袋ナット（2個）を締め付ける。



## 8 飾り1・飾り2・飾り3・飾り4・飾り5・飾り6を取り付ける

- ・飾りのクリップを継手に取り付ける。
- ・クリップ及び飾りによじれがある場合は、まっすぐにしてください。



## ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません。

### 【器具自体の留意点】

- LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LEDが点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。
- LEDは、通常のランプのようにお客様自身でのお取り替えはできません。
- 飾りに衝撃を加えたり、ムリに引っ張ったり、回したりしないでください。  
飾りの破損やガラスの粉末が落下するおそれがあります。

### 【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

## お手入れについて

電源を切って、冷めてから行ってください。

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1度程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- アルカリ系洗剤は使用しないでください。  
強度低下による破損や変色のおそれがあります。

確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。  
変色、破損の原因となります。

## 仕様

使用電圧	周波数	消費電力
AC100V	50/60Hz共用	6.9W

## 保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・使いかた・お手入れなどは…

- まず、お買い上げの販売店へご相談ください
- ▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 (      )      -

お買い上げ日      年      月      日

- 保証期間中は、お買い上げ日を特定いただき、お買い上げの販売店までご連絡ください。保証の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

\*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

- 製品名      住宅用照明器具
- 品番      ○○○○○○
- 故障の状況      できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、安定器・LED電源については3年間です。

保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。

※保証の例外    24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 **6年**

\*当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

**パナソニック株式会社 インテリア照明ビジネスユニット**

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

© Panasonic Corporation 2012

LGB71630-T3A1

N0510-010112